

事業所名	アイビー	支援プログラム（参考様式）	作成日	2025年	2月	22日		
法人（事業所）理念	<p>「創育共生」これら4つの言葉の「会社を創り、人を育て、皆さんと共に生きていく」をグループの理念とし、これからも皆様から信頼されるグループを目指して精進してまいります。</p> <p>創る：福祉としての在り方、福祉サービスについての既存の考え方やサービスを大切にしながらも、常に必要とされる新しいもの、より品質の高いサービスを創造し続けてまいります。</p> <p>育てる：高い品質のサービスを必要とされるより多くの方々に提供できるように、グループ職員一同に教育を行って参ります。又、職員自体の為になるように育んでまいります。</p> <p>共に：福祉サービスとは地域の方々との繋がりが重要だと強く認識しております。会社単体で歩いていくのではなく、地域と共に歩いていくことを目指してまいります。</p> <p>生きる：人は一人では生きていけない、それは会社も同じことだと思っております。人とのつながりがなければ充実した社会生活を送ることもできません。地域の方と連携をとる事で、ご利用様だけでなく、ご家族様支援も含めた手が届きそうで届かない所への支援にも取り組んでまいります。</p>							
支援方針	<p>私たちは、お子さま一人ひとりの特性を「性格」や「個性」として捉え、それを尊重した支援を行います。お子さまの素晴らしい面を伸ばしながら、苦手な部分においても、楽しみながら取り組める環境を提供します。その中で「できた」という成功体験を増やし、自信を育むことで、お子さまが自己肯定感を高め、学校生活を楽しくするようサポートしていきます。</p> <p>また、私たちは保護者様への支援にも力を入れています。家庭や学校、地域社会と連携し、「手が届きそうで届かない部分」を支えることで、保護者様が安心してお子さまを見守れる環境づくりを目指します。さらに、他施設や学校との連携を通じて、多様な視点を取り入れ、共通認識を持ってお子さまを包括的に見守ってまいります。私たちの支援は、お子さまと保護者様に寄り添い、手厚いサポートを提供することで、お子さまの可能性を最大限に引き出すことを目指します。どんな小さな一歩も共に喜び合いながら、日々の成長を応援してまいります。</p>							
営業時間	10時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり
支援内容								
本人支援	健康・生活	<p>ねらい：生活習慣の安定・心の成長と安定・体の成長・日常生活スキルの獲得</p> <p>支援内容：タイムタイマーやスケジュール表などを使用し予定を理解しやすいように提示する。おやつやクッキングの際にはアレルギーの調査やクッキングの基本的な生活生活習慣の大切さの説明を視覚的に伝える。体を使ったプログラムを実施する。持ち物の管理・片付けなど環境の整備を自立的に行えるように支援する。</p>						
	運動・感覚	<p>ねらい：姿勢の保持と基本的な動作の向上・保有する感覚の総合的な活用・姿勢と運動、動作の補助的手段の活用</p> <p>支援内容：サーキット運動(歩く・跳ぶ・くぐる)・リズム運動(音を聞いて音に合わせて動作をする)・模倣運動(前に立つ職員の動きを模倣する)・風船遊び(相手や風船との距離感を感じながらラリーをする)・ボール運び(全身のバランス感覚を意識しながら運ぶ)・指先遊び(ビーズ通し、粘土遊びなどで指先の運動)・プリント(書く・なぞる・迷路で目と手を一緒に動かす練習をする)感覚の偏りに対する環境設定</p>						
	認知・行動	<p>ねらい：認知の発達と行動の習得・空間や時間、数・お金などの概念形成の習得・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得</p> <p>支援内容：カードによる物の名称の習得・数字や数の概念理解・大小・色等の違いの習得・視覚聴覚触覚を十分に活用して必要な情報を収集し、認知機能の発達を促す。ミッションゲームなどで単数指示から複数指示の理解を促す</p>						
	言語コミュニケーション	<p>ねらい：言語の形成と活用・言語の受容及び表出・コミュニケーションの基礎的能力の向上・コミュニケーション手段の選択と活用</p> <p>支援内容：事物名称の概念の習得・書字読字への興味関心を促す・指示に対する意味理解をし表出するスキルの向上・言葉による意思伝達の意欲とスキルの向上・非言語でのコミュニケーションスキルなど個別にアセスメント結果と照らし合わせて個別活動の課題を実施する</p>						
	人間関係社会性	<p>ねらい：他者との関わり(人間関係)の形成・自己の理解と行動の調整・仲間づくりと集団への参加</p> <p>支援内容：職員や友達との共感関係を作り職員を介在してやりとりを支援する・順番やルールを守る、協力する、失敗や負けを受け入れる等必要なスキルを身に付けられるように支援する・事業所外へのお出かけなど(公共交通機関・買い物・公園など)・集団活動への意欲を引き出す・家族や家族以外の人との間でも安定した関係性を築くことができるよう支援する</p>						
家族支援	子育て上の課題の聞き取りと必要な助言を行う。子どもの発達上の課題について気づきとその支援をする。関係機関との連携による支援体制の構築。個別面談等の実施。子育てについての相談に対する回答、アドバイスを行う	移行支援	家族への情報提供や移行先での環境調整。移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達。子どもの情報、保護者の意向等についての移行先への伝達する					
地域支援・地域連携	学校や保育園、幼稚園との連携(見学等の実施)。医療機関、保健センターなどの専門機関との連携。教育機関関係者との連携	職員の質の向上	虐待防止、身体拘束などの必須研修のほかに、外部の研修に出席し、子どもの観察の方法や、アセスメントの方法などを職員全員に共有する。子どもに関する情報共有、理解を深める					
主な行事等	お出かけ、クッキング、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、初詣、避難訓練など							